

記載上の注意
許可証書換申請以外の場合
 (代表者、役員、派遣元責任者、特定製造業務等)

※ 再交付 年月日 年 月 日
 書 換

~~許可証再交付申請書~~
~~労働者派遣事業変更届出書~~
~~労働者派遣事業変更届出書及び許可証書換申請書~~

厚生労働大臣 殿

法人名称及び代表者の氏名を記載してください。
 変更がある場合は、変更後の内容で記載してください。

年 月 日

- ・代表者、役員の変更の場合は、1、3、5を抹消してください。
- ・派遣元責任者の変更の場合は、1、3、4を抹消してください。
- ・特定製造業務の変更の場合は、1、3、4、5を抹消してください。

申請者
 届出者

- 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第8条第3項の規定により下記のとおり許可証の再交付を申請します。
- 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第11条第1項の規定により下記のとおり届け出ます。
- 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第11条第4項の規定により下記のとおり許可証の書換えを申請します。
- 届出者（法人にあっては役員を含む。）（届出者が未成年の場合、その法定代理人をいう。）については、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第6条各号（第3号を除く。個人にあっては第3号及び第11号を除く。）のいずれにも該当しないこと並びに届出者が精神の機能の障害により認知、判断又は意思疎通を適切に行うことができないおそれがある者である場合には該当する全ての者の精神の機能の障害に関する医師の診断書が添付されていることを誓約します。
- 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第36条の規定により選任する派遣元責任者については、同法第6条第1号、第2号及び第4号から第9号までのいずれにも該当しないこと、未成年者に該当しないこと、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行規則第29条の2第1号に規定する基準に適合すること並びに派遣元責任者が精神の機能の障害により認知、判断又は意思疎通を適切に行うことができないおそれがある者である場合には該当する全ての者の精神の機能の障害に関する医師の診断書が添付されていることを誓約します。

紀

1 許可番号		2 許可年月日	年 月 日
3 (ふりがな) 氏名又は名称			
4 住所	〒 ()		
5 (ふりがな) 代表者の氏名 (法人の場合)			
6 (ふりがな) 事業所の名称			
7 事業所の所在地	〒 ()	()	-
※			

3欄から7欄については、変更前の内容で記載してください。
 ただし、代表者、役員の変更のみの場合は、6欄、7欄は記載不要です。

収入印紙
 (消印してはならない。)

代表者、役員、派遣元責任者、特定製造業務等の変更の場合収入印紙は不要です。

8 変更の内容				
変更に係る事項	変更後		変更前	
① (ふりがな) 氏名又は名称			年月日	
② 住所	〒 () () -	〒 () () -	年月日 登記簿上の就任・辞任年月日	
③ (ふりがな) 代表者の氏名 (法人の場合)	<p>代表者変更の場合 ・これまで役員だった方⇒③欄のみ ・これまで役員ではなかった方⇒③欄及び④欄に記載が必要です。</p>		年月日	
④ (ふりがな) 役員の氏名及び住所 (法人の場合)	(ふりがな)	(ふりがな)	年月日	
	氏名	氏名		
	住所	住所		
<p>役員の変更は④欄に記載してください。 住所は、住民票のとおりに(大字、番地等を省略せず)記載してください。 役員が複数変更になる場合は④欄部分の別紙を作成し、添付してください。</p>				
⑤ (ふりがな) 事業所の名称	<p>特定製造業務への労働者派遣を開始した</p>		年月日	
⑥ 事業所の所在地	<p>製造業務専門派遣元責任者の場合は○印を記載してください。</p>		年月日	
⑦ 特定製造業務への労働者派遣	開始年月日	月	終了年月日	
⑧ 派遣元責任者の氏名、住所等	(ふりがな)	製造業務専門	(ふりがな)	製造業務専門
	氏名	キャリア担当者	氏名	キャリア担当者
	住所		住所	
	備考		備考	
⑨ 労働者派遣事業を行う事業所の新設				
イ 事業開始年月日			年月日	
ロ (ふりがな) 事業所の名称				
ハ 事業所の所在地	〒 () () -		年月日	
ニ 特定製造業務への労働者派遣の実施の有無	1 有		2 無	

ホ 派遣元責任者の氏名、職名、住所等					
(ふりがな) 氏名	職名	住所	製造業 務専門	キャリア 担当者	備考
ヘ キャリア・コンサルティングの担当者の氏名及び職名 (ホと同じ者の場合は記載を要しない)					
(ふりがな) 氏名		職名		備考	
※					
⑩ 労働者派遣事業を行う事業所の廃止					
(ふりがな) イ 事業所の名称					
ロ 事業所の所在地	〒 () -
ハ 廃止年月日					
ニ 事業所の廃止理由					
※					
9 再交付を申請する理由					
※					
10 備考	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> ・事務担当者の氏名、職名、連絡先を記載してください。 </div>				

複数ある派遣事業所のうち、一部の事業所を廃止する場合は、
 ⑩欄に記載してください。

 なお、全ての派遣事業所を廃止する場合は、様式第8号
 (労働者派遣事業廃止届出書)のご提出が必要となります
 ですのでご注意ください。

様式第 5 号 (第 4 面)

記載要領

- 1 各申請書及び届出書共通事項
 - (1) ※印欄には、記載しないこと。
 - (2) 第 1 面上方の申請者欄には、氏名 (法人にあつてはその名称及び代表者の氏名) を記載すること。
 - (3) 3 欄から 7 欄までには 8 欄の「変更前」の事項と同一の事項を記載すること。
- 2 許可証の再交付を申請するときの記載方法
 - (1) 表題「労働者派遣事業変更届出書」及び「労働者派遣事業変更届出書及び許可証書換申請書」並びに第 1 面上方の 2 から 5 までの全文並びに「届出者」の文字を抹消すること。
 - (2) 8 欄には記載しないこと。
 - (3) 9 欄には、再交付の申請に至つた理由を具体的に記載すること。
 - (4) 収入印紙を申請書の正本にのみ貼り、消印はしないこと。
- 3 労働者派遣事業において、8 欄の③、④、⑦又は⑧の事項に係る変更の届出をしようとする場合の記載方法
 - (1) 表題「許可証再交付申請書」及び「労働者派遣事業変更届出書及び許可証書換申請書」並びに第 1 面上方の 1 及び 3 の全文並びに「申請者」の文字を抹消すること。また、8 欄の③又は④の氏名に係る変更の届出をしようとする場合を除き、第 1 面上方の 4 の全文を、8 欄の⑧の氏名に係る変更の届出をしようとする場合を除き、第 1 面上方の 5 の全文を抹消すること。
 - (2) 8 欄の③又は④に係る変更の届出をしようとする場合には、6 欄及び 7 欄には記載しないこと。
 - (3) 8 欄には、変更に係る事項のみを記載すること。
 - (4) 9 欄には記載しないこと。
 - (5) 特定製造業務への労働者派遣を実施し、又は実施を予定している場合において、変更後の派遣元責任者を同時に製造業務専門派遣元責任者として選任する場合には、8 欄の⑧の「製造業務専門」欄に○印を記載すること。
 - (6) 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律 (昭和 60 年法律第 88 号。以下「労働者派遣法」という。) 第 30 条の 2 第 2 項に定める派遣労働者の職業生活の設計に関する相談について、変更後の派遣元責任者を派遣労働者が利用する相談窓口において対応する者として選任する場合には、8 欄の⑧の「キャリア担当者」欄に○印を記載すること。
 - (7) 収入印紙を貼る必要はないこと。
- 4 労働者派遣事業において、8 欄の①、②、⑤又は⑥の事項に係る変更の届出及び許可証の書換えの申請をしようとする場合の記載方法
 - (1) 表題「許可証再交付申請書」及び「労働者派遣事業変更届出書」並びに第 1 面上方 1、4 及び 5 の全文並びに「届出者」の文字を抹消すること。
 - (2) 8 欄の①又は②に係る変更の届出をしようとする場合には、6 欄及び 7 欄には記載しないこと。
 - (3) 8 欄には、変更に係る事項のみを記載すること。
 - (4) 9 欄には記載しないこと。
 - (5) 収入印紙を申請書の正本にのみ貼り、消印はしないこと。
- 5 労働者派遣事業において、8 欄の⑨の事項に係る変更の届出をしようとする場合の記載方法
 - (1) 表題「許可証再交付申請書」及び「労働者派遣事業変更届出書及び許可証書換申請書」並びに第 1 面上方 1、3 及び 4 の全文並びに「申請者」の文字を抹消すること。
 - (2) 8 欄の⑨ニは、該当する数字を○で囲むこと。なお、「1 有」の場合には、製造業務専門派遣元責任者として選任する者について、8 欄の⑨ホ「製造業務専門」欄に○印を記載すること。
 - (3) 労働者派遣法第 30 条の 2 第 2 項に定める派遣労働者の職業生活の設計に関する相談について、派遣元責任者を派遣労働者が利用する相談窓口において対応する者として選任する場合には、8 欄の⑨ホの「キャリア担当者」欄に○印を記載すること。
 - (4) 労働者派遣法第 30 条の 2 第 2 項に定める派遣労働者の職業生活の設計に関する相談について、8 欄の⑨ホの派遣元責任者以外の者を派遣労働者が利用する相談窓口において対応する者として選任する場合には、へに必要事項を記載すること。
 - (5) 6 欄、7 欄及び 9 欄には記載しないこと。
 - (6) 収入印紙を貼る必要はないこと。
 - (7) 10 欄に、労働者派遣事業を行う事業所の新設に係る担当者の氏名、職名及び連絡先を記載すること。
- 6 労働者派遣事業において、8 欄の⑩の事項に係る変更の届出をしようとする場合の記載方法
 - (1) 表題「許可証再交付申請書」及び「労働者派遣事業変更届出書及び許可証書換申請書」並びに第 1 面上方 1、3、4 及び 5 の全文並びに「申請者」の文字を抹消すること。
 - (2) 6 欄、7 欄及び 9 欄には記載しないこと。
 - (3) 8 欄の⑩ニには、事業所を廃止した理由を具体的に記載すること。
 - (4) 収入印紙を貼る必要はないこと。
- 7 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行規則 (昭和 61 年労働省令第 20 号) 第 8 条第 2 項ただし書きの規定により添付書類を省略する場合は、10 欄にその旨を記載すること。
- 8 労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律施行規則第 8 条第 4 項の規定により添付書類を省略する場合は、10 欄にその旨及び変更後の派遣元責任者が当該変更前に派遣元責任者として選任されていた事業所の名称を記載すること。
- 9 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載して添付すること。